

学会参加者へのご案内

1. 会場受付

6月4日（木）8:00～

6月5日（金）8:00～

場所：ホテル日航東京 1階受付

※会期中の新規入会手続きは、ホテル日航東京 1階 日本化学療法学会受付にて行います。

2. 学会参加費

学会参加当日、受付にて下記の要領でお支払いください。

1) 会員および非会員：15,000円

2) 学生、大学院生、留学生：無料（学生証あるいは留学生の証明書を当日受付にご提示ください。）

3. 会員懇親会

6月4日（木）19:00～

場所：ホテル日航東京 第1会場（ペガサス AB）

参加費は無料です。

4. 理事会

6月3日（水）14:00～15:00

場所：ホテル日航東京 第3会場（ジュピター）

5. 評議員会

6月3日（水）15:20～16:00

場所：ホテル日航東京 第7会場、第8会場（オリオン A・B）

6. 総会

6月4日（木）13:10～14:30

場所：ホテル日航東京 第1会場（ペガサス AB）

7. 学会賞、委員会報告

6月4日（木）13:10～14:30

場所：ホテル日航東京 第1会場（ペガサス AB）

本学会賞の表彰、委員会報告は総会に引き続き行われます。

8. 教育セミナー

6月4日（木）12:10～13:10

6月5日（金）8:00～9:00, 12:00～13:00

場所：ホテル日航東京 第2会場～第8会場

教育セミナーでは軽食をご用意いたしております。

朝の教育セミナーでは7:30より会場前においてセルフサービスの軽食コーナーをご用意いたします。

9. 新薬シンポジウム

6月4日（木）15:00～17:00

6月5日（金）10:00～12:00

場所：ホテル日航東京 第1会場（ペガサス AB）

10. 抗菌薬臨床試験指導者制度講習会（シンポジウム 8）

TDM 学会ジョイント企画：抗菌薬 PK-PD 理論の検証・応用・限界

6月5日（金）13:10～15:10

場所：ホテル日航東京 第1会場（ペガサス AB）

事前申し込みは必要ありません。講習会参加単位は5単位（演者はさらに5単位）です。

11. 抗菌化学療法認定医・指導医・認定歯科医師制度

委員会が指定する抗菌薬適正使用に関連したプログラム（シンポジウム 3）

6月4日（木）14:30～16:30

場所：ホテル日航東京 第2会場（ペガサス C）

事前申し込みは必要ありません。シンポジウム参加単位は10単位です。

12. 抗菌化学療法認定薬剤師制度

委員会が指定する抗菌薬適正使用に関連したプログラム（シンポジウム 3）

6月4日（木）14:30～16:30

場所：ホテル日航東京 第2会場（ペガサス C）

事前申し込みは必要ありません。シンポジウム参加単位は10単位です。

13. 抗菌薬適正使用生涯教育セミナー

6月3日（水）13:00～16:00

場所：ホテル日航東京 第1会場（ペガサス AB）

受講には事前登録が必要です。ホームページ上または雑誌綴じ込みの受講申込書を、FAXで日本化学療法学会事務局までお送り下さい。セミナー参加単位は15単位です。

14. ICD 講習会

6月5日(金) 16:10~17:40

場所: ホテル日航東京 第1会場 (ペガサス AB)

講習会参加には必ず事前登録が必要です。ICD 制度協議会事務局まで、FAX か E-mail にてお申し込みください。更新のための15単位が取得できます。また認定資格の一部となります。

FAX: 03-5842-5846 E-mail: icd@theia.ocn.ne.jp

15. 事務局からのお知らせ

○第57回日本化学療法学会総会学術講演会の参加者は下記制度の単位を取得することができます。

- 1) 抗菌薬臨床試験指導者制度 ————— 新規申請・更新単位: 参加者10単位, 演者はさらに5単位
- 2) 抗菌化学療法認定医・指導医認定制度 —— 新規申請・更新単位: 参加者5単位
- 3) 抗菌化学療法認定歯科医師制度 ————— 新規申請・更新単位: 参加者5単位
- 4) 抗菌化学療法認定薬剤師制度 —— 新規申請・更新単位: 参加者5単位
- 5) ICD 制度協議会 ————— 更新単位: 5単位, 演者はさらに2単位
学会参加証(ネームプレート)は上記1)~5)の申請に必要ですので、大切に保管してください。

○日本小児科学会専門医 更新3単位

規程の参加証明書を発行しますので、必要な方は日本化学療法学会入会・年会費受付にお越し下さい。

○薬剤師研修センター認定シール 1日3単位(4日, 5日のみ)

規程のシールを配布しますので、必要な方は日本化学療法学会入会・年会費受付にお越し下さい。

演者・座長・司会の先生方へ

1. 一般演題の演者の方へ

1) 発表形式: 口演はすべてPCを用いた発表です。

操作は講演台上のキーボードとマウスで行っていただきます。

2) 発表時間7分 討論時間3分(計10分)

3) PowerPointで作成されたスライドとします。

(下記の“PC発表用データ作成上のお願い”を参照してください)

4) 発表データはUSBメモリ, CD-R, DVD-R(RW不可)に保存してご持参ください。

(バックアップは必ずご持参ください)

5) データファイル名は「演題番号」「氏名」の順で付けてください。

【例】012 東邦太郎

6) 発表予定の30分前までにメディアセンターにて試写を行いご確認ください。

7) 当日会場に設置されるPCのOSはWindows XPです。

※なお、ハードディスク上に取り込まれたデータは、学会終了後に第三者立ち合いのもと責任

を持って一括消去いたします。

[PC 発表用データ作成上のお願い]

- 1) 使用できるアプリケーション：Power Point 2000 以上（Power Point2007 まで対応）とします。但し、OS として Vista をご使用の場合は念のため、ご自身の PC をお持ちになられることを推奨いたします。
- 2) 画面の解像度は XGA（1024×768）でお願いします。
- 3) メディアセンターでのデータ修正はできませんのでご了承ください。
- 4) 動画や音声ファイルの使用はできません。スライド、OHP の器材は使用できませんのでご注意ください。

2. 特別講演，招請講演，教育講演，シンポジウム，ASM-JSC Joint Symposium，委員会報告，症例検討，各セミナー，ICD 講習会の演者の方へ

- 1) PowerPoint で作成されたスライド枚数には制限はありません。
- 2) 講演予定の 30 分前までにメディアか PC 本体をメディアセンターまでご持参ください。
- 3) パソコン本体持参の場合は，試写後，会場内の PC デスクへご自身でお持ちください。
- 4) PC 本体をご持参いただく場合も，バックアップメディア(USB メモリ orCD-R, DVD-R, CD-RW 不可)を必ずご用意ください。使用できるアプリケーションは Power Point 2000 以上(Power Point2007 まで対応)とします。OS として Vista をご使用の場合は念のため、ご自身の PC をお持ちになられることを推奨いたします。
- 5) 動画，音声ファイルをご使用になられる先生は，ご自身 PC をご持参のうえ，あらかじめご連絡ください。

PC を持参される方へのお願い

- 1) Macintosh を使用される方は，ご自身の PC をご持参ください。
- 2) メディアセンターにて映像のチェックを必ず行ってください。
- 3) 液晶プロジェクタの接続は一般的な D-sub15pin（ミニ）のみとさせていただきます。
- 4) PC によって専用のコネクターが必要となりますので必ずご持参ください。特に VAIO あるいは Mac などの PC は別途コネクターが必要な場合が多いのでご注意ください。
- 5) スクリーンセーバー，省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。解除されておられませんと，発表中にスクリーンセーバーが作動してしまうことがあります。
- 6) コンセント用電源アダプタは必ずご持参ください。バッテリーのみの場合，トラブルの原因になることがあります。
- 7) PC 本体は，講演終了後に会場内でご返却いたします。

3. 座長・司会の先生方へ

- 1) 座長・司会の先生は，開始 20 分前までに各会場の進行係までお越しいただき，ご担当セッション名とお名前をお知らせください。連絡事項をご確認の上，10 分前までに次座長席にお着きください。
- 2) 一般演題の発表時間は 7 分，討論時間は 3 分となっております。プログラムがタイトですので，定刻通りの進行をお願いいたします。
- 3) 一般演題は，担当される演題の中から，原著論文に相応しい演題を推薦していただきます。当日，所定の推薦用紙をお渡ししますので，ご記入ください。